


Quick けあ
栄養ケアマネジメントシステム(施設)
＜H20.08 版＞

操作マニュアル

株式会社 ファティマ



I. 施設サービス向け「栄養ケアマネジメントシステム(H20.8 版)」について

平成 20 年 8 月の「介護サービス事業の事務負担の見直し」で示された様式に対応した最新の施設サービス向け栄養ケアマネジメントシステムとなります。

なお、従来(H18.4 版)の栄養ケアマネジメントシステムとは、様式等が異なる為別システムでの追加となり互換性はありませんので、ご注意ください。

1. 栄養ケアマネジメントシステムの対象となるサービス種類

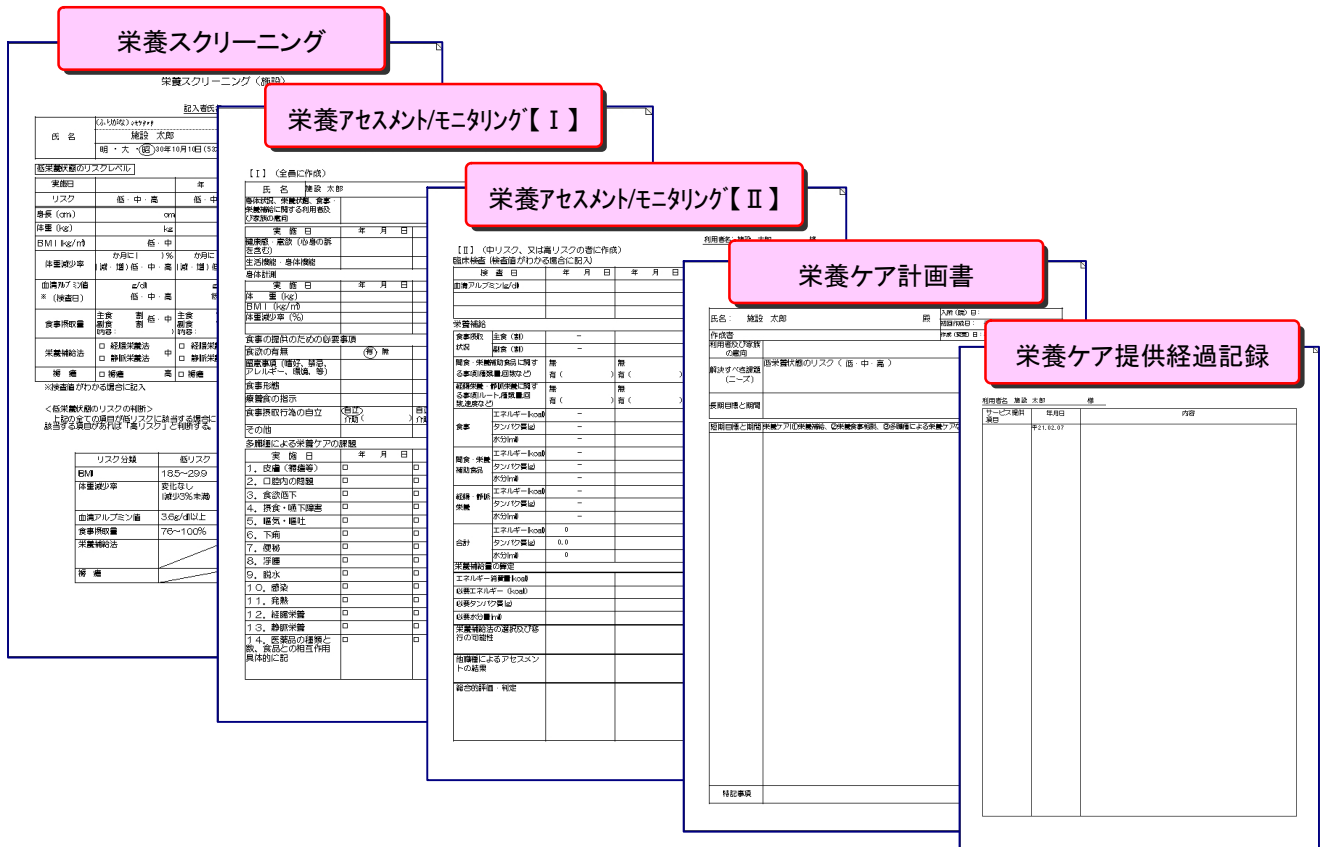
施設サービス向け「栄養ケアマネジメントシステム(H20.8 版)」の対象となるサービス種類は以下の通りです。

<栄養ケアマネジメントシステム対象サービス種類一覧>

- 51:介護福祉施設サービス
- 52:介護保健施設サービス
- 53:介護療養施設サービス
- 54:地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

2. 栄養ケアマネジメントシステムで作成できる帳票

栄養ケアマネジメントシステムでは、以下の帳票を作成することができます。



II. 栄養ケアマネジメントシステムの画面構成

1. 画面構成

栄養ケアマネジメントシステムでは、各種タブ(栄養スクリーニング～利用ケア計画書)の情報を共通画面で入力していきます。

NO	項目名	説明
1	利用者名	利用者を選択します。画面内で共通の項目となります。
2	作成履歴	登録された作成履歴一覧を表示します。 現在参照中の履歴は を表示します。内容が変更されると にかわります。 作成履歴の基本操作については、Ⅲ. 栄養ケアマネジメントシステムの基本操作-1“作成履歴”をご覧ください
3	ボタン	新規・・・履歴を新しく追加します。 複写・・・選択されている履歴を複写します。 削除・・・選択されている履歴を削除します。
4	詳細	現在参照中の履歴の詳細が表示されます。
5	縦型履歴	測定値などの履歴を表示します。項目が画面に収まらない場合は、スクロール表示します。 縦型履歴の基本操作については、Ⅲ. 栄養ケアマネジメント基本操作-2”縦型履歴”をご覧ください。
6	帳票印刷	選択した帳票をプレビューより出力できます。 一括印刷の基本操作については、Ⅳ. 操作の流れ-5”一括印刷”をご覧ください。
7	保存	現在編集集中の内容を保存します。作成アイコンが のものは にかわります。
8	閉じる	画面を閉じてメニュー画面へ戻ります。

Ⅲ 栄養ケアマネジメントシステムの基本操作

栄養ケアマネジメントシステム(H20.8 版)では、データの入力と履歴管理が一画面でできるようになっております。ここでは、その基本的な操作方法をご説明します。

1. 作成履歴

(1) 作成履歴を新しく追加する

計画書等の新規作成が行えます。作成履歴が登録されていない状態では計画書等の入力できません。

この画面は「H20.08 栄養ケアマネジメント(簡易)」の操作画面です。利用者は「[81] 介護施設様」です。画面には「栄養スクリーニング」「栄養アセスメント・モニタリング」「栄養ケア計画書」のタブがあり、現在は「栄養ケア計画書」が選択されています。作成履歴のリストは空です。作成NO:、作成年月日: 2009/02/06、要介護認定情報: の入力欄があります。記入者: クリア、特記事項: の入力欄もあります。画面下部には「新規」「複写」「削除」のボタンがあります。赤い枠で「新規」ボタンが囲われ、赤い矢印が「新規」をクリックするよう促しています。

初回登録時は、作成履歴が登録されていない為、計画書等の入力できません。



この画面は「H20.08 栄養ケアマネジメント(簡易)」の操作画面です。利用者は「[81] 介護施設様」です。画面には「栄養スクリーニング」「栄養アセスメント・モニタリング」「栄養ケア計画書」のタブがあり、現在は「栄養ケア計画書」が選択されています。作成履歴のリストには「1」という1つの履歴が追加されています。作成NO: 1、作成年月日: 2009/02/06、要介護認定情報: (設定済み) の入力欄があります。記入者: (指定なし)、クリア、特記事項: の入力欄もあります。画面下部には「新規」「複写」「削除」のボタンがあります。オレンジ色の枠で「新規」ボタンが囲われ、オレンジ色の矢印が「作成履歴が追加されます」というメッセージを指しています。

作成履歴が登録されると計画書等の入力が行えるようになります。

(2) 作成履歴を複写する

過去に作成した内容をコピーした状態で、計画書等の新規作成を行うことができます。

利用者名: [525] 栄養 太郎 様

栄養スクリーニング 栄養アセスメント・モニタリング 栄養ケア計画書

作成履歴:
作成NO. 作成年月日
1 平21.01.09

作成NO.: 1 作成年月日: 2009/01/09 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定済み

記入者: (指定なし) クリア 特記事項: 特記事項

1/1
追加 拡大 複製 クリア 左へ 右へ 削除

実施日: 2009/01/09
リスク: 高リスク
身長(cm): 170.0 cm
体重(kg): 60.0 kg
BMI(kg/m²): 20.7 低リスク
体重減少率: 変化なし 変化あり
(設定しない) か月に %
 なし 減 増 低リスク
血清アルブミン値: 30.0 g/dl 低リスク
※(検査日) 検査日: 2009/01/22

新規 複製 削除

ii. 「複製」をクリックします



利用者名: [525] 栄養 太郎 様

栄養スクリーニング 栄養アセスメント・モニタリング 栄養ケア計画書

作成履歴:
作成NO. 作成年月日
1 平21.01.09
2 平21.01.09

作成NO.: 2 作成年月日: 2009/01/09 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定済み

記入者: (指定なし) クリア 特記事項: 特記事項

1/1
追加 拡大 複製 クリア 左へ 右へ 削除

体重(kg): 60.0 kg
BMI(kg/m²): 20.7 低リスク
体重減少率: 変化なし 変化あり
(設定しない) か月に %
 なし 減 増 低リスク
血清アルブミン値: 30.0 g/dl 低リスク
※(検査日) 検査日: 2009/01/22

新規 複製 削除

作成履歴が追加されます

作成履歴を複写すると、選択された作成履歴の内容をコピーした状態で作成履歴の新規追加が行えます。

(3) 作成履歴を削除する

作成履歴を削除すると作成履歴に登録されている内容が削除されます。

i. 削除する作成履歴を選択します

ii. 「削除」をクリックします


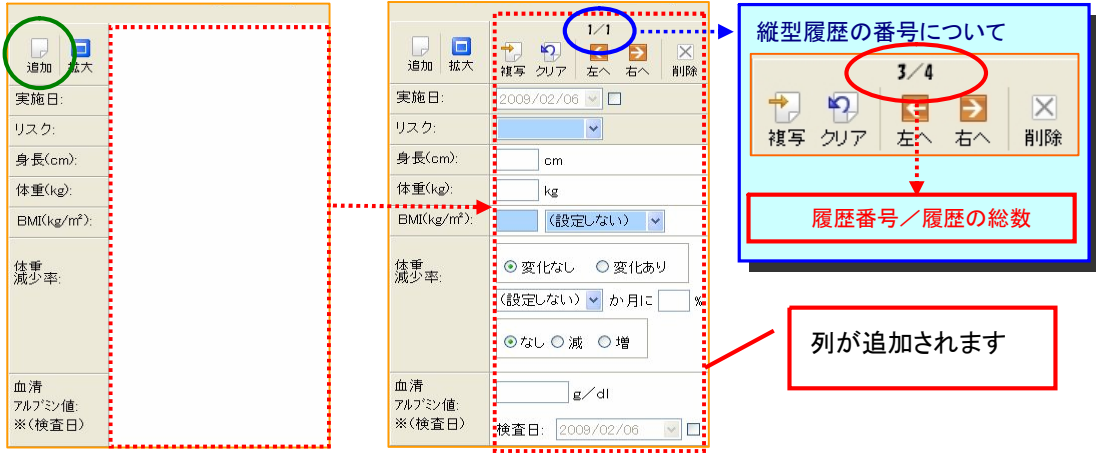

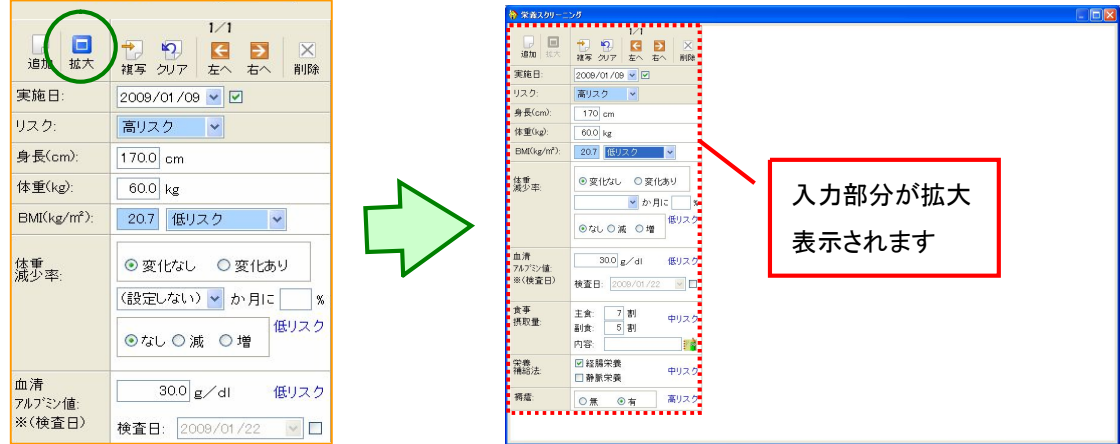





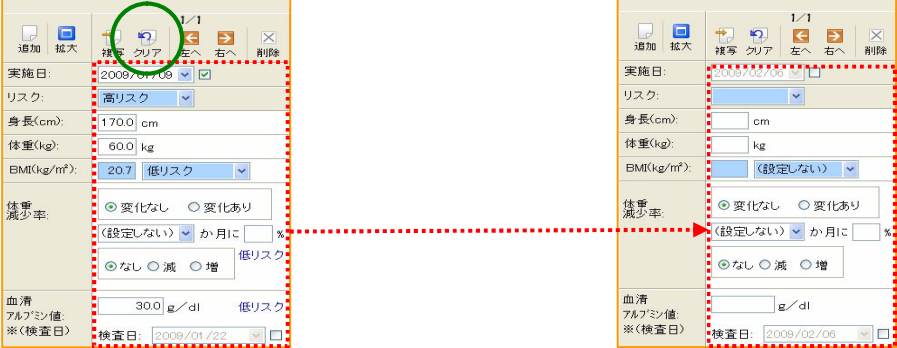

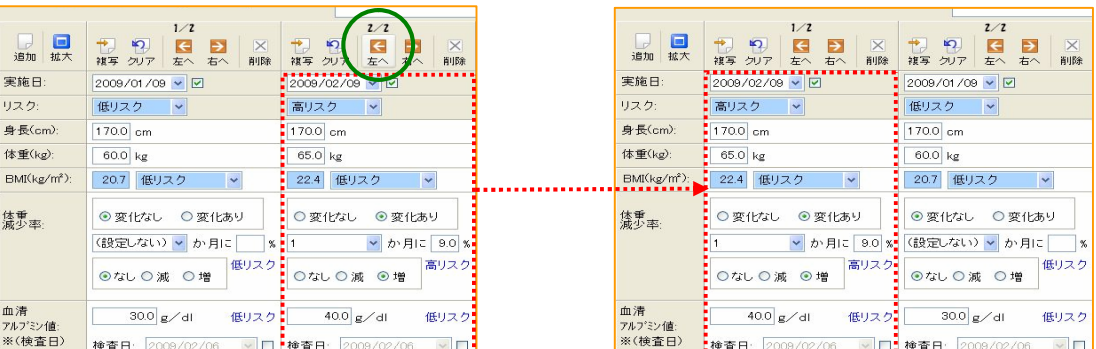



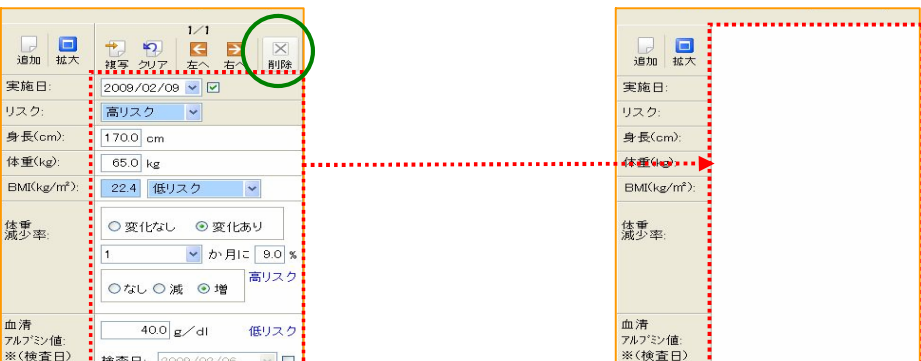
作成履歴が削除されます

作成履歴が削除されると、作成履歴に登録されている内容が削除されます。

2. 縦型履歴

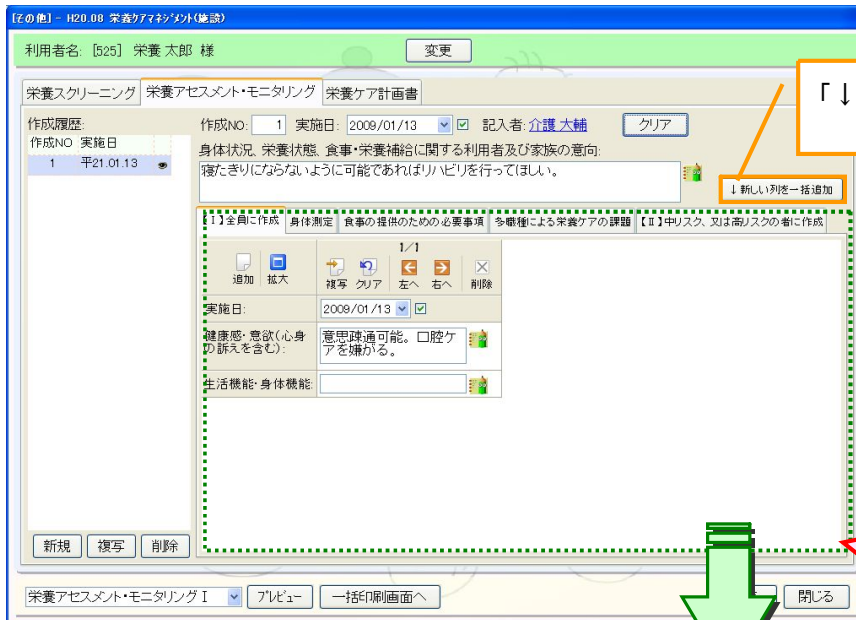
縦型履歴では以下の操作を行うことができます。

NO	アイコン	操作説明
1		<p>列を新しく追加します。</p> 
2		<p>入力画面を拡大して表示する事ができます。ウィンドウを閉じるには×をクリックします。</p> 
3		<p>左の列の内容を複写することができます。</p> 

NO	アイコン	操作説明
4		<p>列の内容をクリアすることができます。</p> 
5		<p>列を左へ移動することができます。</p> 
6		<p>列を右へ移動することができます。</p> 
7		<p>列を削除することができます。この時点ではデータベースからの削除は行われません。</p> 

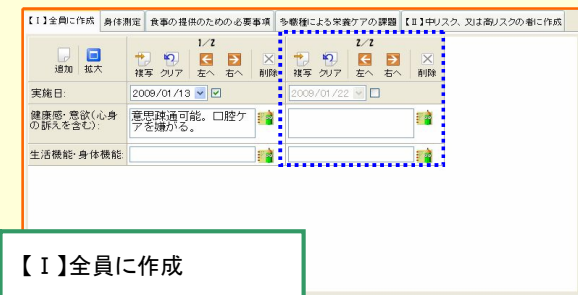
3. 新しい列を一括追加する

栄養アセスメント・モニタリングでは、各種タブ(【I】全員に作成~【II】中リスク、又は高リスクの者に作成)に一括して縦型履歴の新規追加を行うことができます。

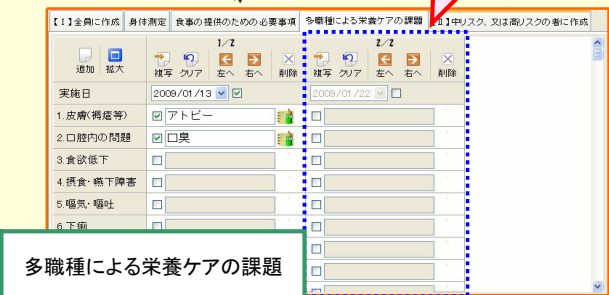


「↓新しい列を一括追加」を押下します

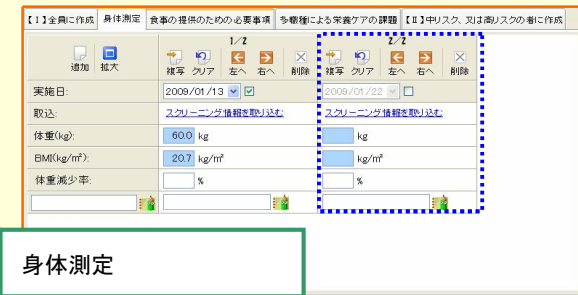
各種タブに
新規の列が
追加されます



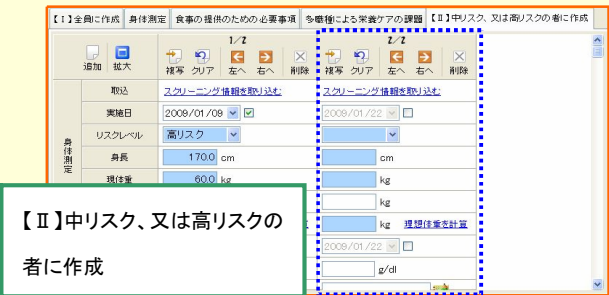
【I】全員に作成



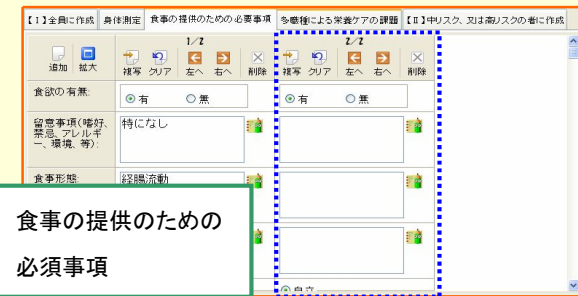
多職種による栄養ケアの課題



身体測定



【II】中リスク、又は高リスクの者に作成



食事の提供のための
必須事項

・・・「新しい列を一括追加」で追加された列

IV. 操作の流れ

ここでは、初回登録時の運用の流れをご説明します。

1. 利用者選択

「変更」を押下し、利用者を選択します。

i) 「変更」を押下します

ii) 対象者をダブルクリックします

No.	利用者ID	利用者名	利用者カナ	性別	生年月日	年齢	認定区分	地域
1	526	栄養 次郎	イノウエ アツロウ	♂	昭和15.10.14	68歳	要1	早良区
2	525	栄養 太郎	エイトウ タロウ	♂	昭和15.10.14	68歳	要1	早良区
3	1	介護保健 一郎	カイゴケン イチロウ	♂	昭和15.10.14	68歳	要4	指定なし
4	3	介護保健 三郎	カイゴケン サウロウ	♂	昭和15.10.14	68歳	要5	指定なし
5	2	介護保健 二郎	カイゴケン シロウ	♂	昭和15.10.14	68歳	要3	指定なし
6	13	居宅 朋太	イタク トウタ	♂	昭和15.10.14	68歳	要2	指定なし
7	14	居宅 寛	イタク カン	♂	昭和15.10.14	68歳	要3	指定なし
8	15	居宅 七海	イタク ナミ	♀	昭和15.10.14	68歳	要5	指定なし
9	16	居宅 悠太	イタク ユウタ	♂	昭和15.10.14	68歳	要3	指定なし
10	12	居宅 優那	イタク ユウナ	♀	昭和15.10.14	68歳	要5	指定なし
11	11	Quick 花子	クイック ハナコ	♀	昭和15.10.14	68歳	要5	指定なし
12	161	口腔 太郎	クウカウ タロウ	♂	昭和10.05.01	73歳	要3	指定なし
13	6	小規模 健太	ココマホ ケンタ	♂	昭和15.10.14	68歳	要5	指定なし
14	7	小規模 拓海	ココマホ タクミ	♂	昭和15.10.14	68歳	要3	指定なし
15	8	小規模 花子	ココマホ ハナコ	♀	昭和15.10.14	68歳	要4	指定なし

利用者選択画面

利用者名: [525] 栄養 太郎 様

変更

※ TOPメニューにて利用者を指定しておくこと、当該利用者が選択された状態で当画面が起動します。

現在、管理者_さんがログインしています。 [職員を変更する](#)

所属サービス事業: 52: 介護保健施設

利用者を指定する [54] 栄養 太郎 様 平成19年1月1日より現在入所中又は利用中です。

TOPメニュー

2. 栄養スクリーニング

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング | 栄養アセスメント・モニタリング | 栄養ケア計画書

作成履歴: 作成NO: 作成年月日: 2009/01/22 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定済み

記入者: 職員 太郎

新規 複写 削除



利用者名: [526] 栄養 次郎 様

作成履歴: 作成NO: 1 作成年月日: 2009/01/22 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定済み

記入者: 職員 太郎

新規 複写 削除

要介護認定情報には、以下のメニューにて登録を行った内容が表示されます。

[メニュー]: 基本情報->利用者->利用者->介護保険情報
->介護保険証/要介護認定情報

交付年月日	保険者番号/被保険者番号	認定種別	認定	認定有効期間	平	平	平	平	平	平	平	計			
平2009.01.01	403300/1111111111	新規認定申請	要介護1	平2009.01.01~平2012.31	6	7	8	9	10	11	12	1	3	4	5



iii. 「追加」を押下すると、列が追加されます

縦型履歴の基本操作については、III 栄養ケアマネジメントシステムの基本操作”2.縦型履歴”をご覧ください。



iv. 身長、体重等の各項目を入力します

ポイント
・各々のリスクは入力された測定値より自動的に判定されます
・BMI は入力された測定値より自動計算されます



3. 栄養アセスメント／モニタリング

[その他] - H20.08 栄養ケアマネジメント(確認)

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング | 栄養アセスメント・モニタリング | 栄養ケア計画書

作成履歴: 作成NO: 実施日: 2009/01/22 記入者:

身体状況、栄養状態、食事・栄養補給に関する利用者及び家族の意向:

【Ⅰ】全員に作成 身体測定 食事の提供のための必要事項 多職種による栄養ケアの課題 【Ⅱ】中リスク、又は高リスクの者に作成

栄養アセスメント・モニタリング I



[その他] - H20.08 栄養ケアマネジメント(確認)

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング | 栄養アセスメント・モニタリング | 栄養ケア計画書

作成履歴: 作成NO: 1 実施日: 2009/01/22 記入者: 職員 太郎

身体状況、栄養状態、食事・栄養補給に関する利用者及び家族の意向:

利用状況及び家族の意向

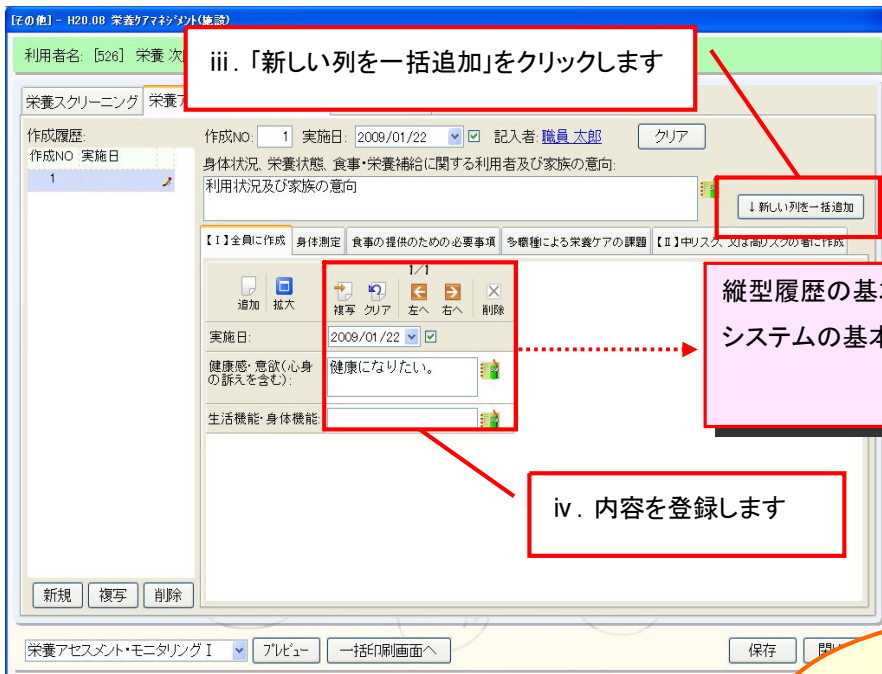
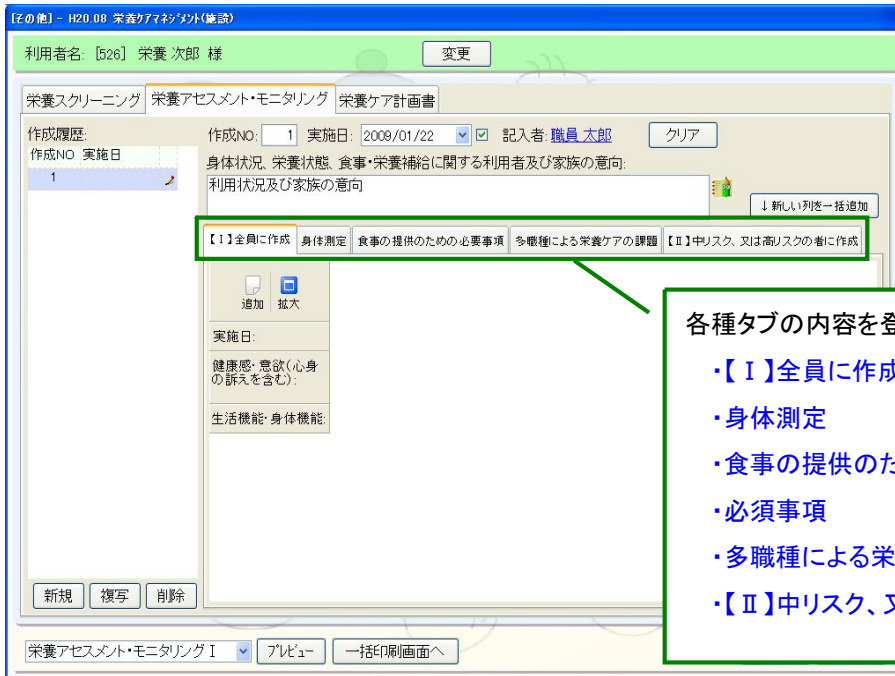
【Ⅰ】全員に作成 身体測定 食事の提供のための必要事項 多職種による栄養ケアの課題 【Ⅱ】中リスク、又は高リスクの者に作成

実施日:

健康感・意欲(心身の訴えを含む):

生活機能・身体機能:

栄養アセスメント・モニタリング I



「新しい列を一括追加」については、Ⅲ. 栄養ケアマネジメントシステムの基本操作-3”新しい列を一括で追加する”をご覧ください。

縦型履歴の基本操作については、Ⅲ. 栄養ケアマネジメントシステムの基本操作”2.縦型履歴”をご覧ください。

⇒各種タブのポイントは次ページをご覧ください

◇タブ別のポイント◇

栄養アセスメント・モニタリングの入力タブの中には、以下のような便利な機能があります。

身体測定タブ

i. スクリーニング情報を取り込むと体重、BMI が取り込まれます。

【Ⅱ】中リスク、又は高リスクの者に作成タブ

- i. スクリーニング情報を取り込むとリスクレベル、身長、体重が取り込まれます。
- ii. 理想体重を自動計算することができます。
- iii. 以下の項目はチェックを行うことで入力が行えるようになります。

未チェック状態の場合は「未計測」の扱いとなります。

- ・食事摂取状況(主食、副食)
- ・間食・栄養補助食品に関する事項
- ・経腸栄養・静脈栄養に関する事項
- ・食事(エネルギー、たんぱく質、水分)
- ・間食・栄養補助食品(エネルギー、たんぱく質、水分)
- ・経腸・静脈栄養(エネルギー、たんぱく質、水分)
- ・合計(エネルギー、たんぱく質、水分)

<帳票上での表示>

チェック有り			チェック無し		
食事摂取状況	主食(割)	<input checked="" type="checkbox"/> 7 主食備考	食事摂取状況	主食(割)	<input type="checkbox"/> 7 主食備考
	副食(割)	<input checked="" type="checkbox"/> 8 副食備考		副食(割)	<input type="checkbox"/> 8 副食備考
栄養補給			栄養補給		
食事摂取状況	主食(割)	7 (主食備考)	食事摂取状況	主食(割)	-
	副食(割)	8 (副食備考)		副食(割)	-

iv. 計算機能によりエネルギー消費量、必要エネルギー量、必要たんぱく質、必要水分量を自動計算する事ができます。

詳細については、V補足資料-1“入力補助機能について”をご覧ください。

4. 栄養ケア計画書

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング | 栄養アセスメント・モニタリング | **栄養ケア計画書**

作成履歴: 作成NO. 作成年月日

計画NO: 作成年月日: 2009/01/13 要介護認定情報:

低栄養状態のリスク:

栄養ケア計画書 | 栄養ケア計画書(課題/目標) | 栄養ケア提供記録

計画作成者: クリア 説明者: クリア

入所(院)日: 2009/01/13 説明と同意日: 2009/01/13

初回作成日: 2009/01/13 同意有無:

作成(変更)日: 2009/01/13

利用者及び家族の意向:

特記事項:

新規 複写 削除

栄養ケア計画書 | アレビュー | 一括印刷画面へ | 保存 | 閉じる



利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング | 栄養アセスメント・モニタリング | **栄養ケア計画書**

作成履歴: 作成NO. 1 作成年月日: 2009/01/23

計画NO: 1 作成年月日: 2009/01/23 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定済み

低栄養状態のリスク: 中リスク

栄養ケア計画書 | 栄養ケア計画書(課題/目標) | 栄養ケア提供記録

計画作成者: 付指定なし クリア 説明者: 付指定なし

入所(院)日: 2009/01/23 説明と同意日: 2009/01/23

初回作成日: 2009/01/23 同意有無: あり

作成(変更)日: 2009/01/23

利用者及び家族の意向:

特記事項:

新規 複写 削除

栄養ケア計画書 | アレビュー | 一括印刷画面へ | 保存 | 閉じる

ii. 栄養ケア計画書の作成年月日等を入力します

要介護認定情報には、以下のメニューにて登録を行った内容が表示されます。

[メニュー]: 基本情報->利用者->利用者->介護保険情報->介護保険証/要介護認定情報

交付年月日	保険番号/被保険者番号	認定申請種別	認定区分	認定有効期間	平	平	平	平	平	平	平	計
平2001.01	401307/1111111141	済	新規認定申請	要介護1	平	20	平	平	平	平	平	10
					0	7	0	9	10	11	12	1
					2	3	4	5				

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング 栄養アセスメント・モニタリング 栄養ケア計画書

作成履歴: 計画NO: 1 作成年月日: 2009/01/23 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定

低栄養状態のリスク: 中リスク

栄養ケア計画書 栄養ケア計画書(課題/目標) 栄養ケア提供記録

計画作成者: 職員 太郎 クリア 説明者: 介護 大和 クリア

入所(院)日: 2009/01/23 説明と同意日: 2009/01/23

初回作成日: 2009/01/23 同意有無: 無 有

作成(変更)日: 2009/01/23

利用者及び家族の意向
身体状況が安定したら、在宅介護したい。

特記事項
食事介助時間が長すぎると疲れ(右肩凝り、腰痛)がでるため、30~40分を目安にする。

栄養ケア計画書

新規 複写 削除

栄養ケア計画書 プレビュー 一括印刷画面へ 保存 閉じる

iii. 栄養ケア計画書を登録します

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング 栄養アセスメント・モニタリング 栄養ケア計画書

作成履歴: 計画NO: 1 作成年月日: 2009/01/23 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定

低栄養状態のリスク: 高リスク

栄養ケア計画書 栄養ケア計画書(課題/目標) 栄養ケア提供記録

生活全般の解決すべき課題(ニーズ):
1嗜好、食事時間、食環境を配慮し、食事摂取量の増大させる必要がある。

長期目標 期間
食事摂取量安定による低栄養状態の改善を図り、在宅にて心身ともに安定した生活を営む。 2009/01/23 ~ 2009/01/23

短期目標 栄養ケア内容 担当者 頻度 期間
好きな種類を提供して食欲を取り戻し、必要栄養量を確保し、体重1ヶ月1kg増を目指す。 昼食を全粥からうどん、そば、中華面3種の日替わりの麺に。 栄養管理士 毎日 2週間

栄養ケア計画書(課題/目標) **新規** 編集 複写 削除

栄養ケア計画書 プレビュー 一括印刷画面へ 保存 閉じる

iv. 栄養ケア計画書(課題/目標)を登録します

v. 新規をクリックします

短期目標設定

短期目標と期間 栄養ケア内容 担当者 頻度 期間
好きな種類を提供して食欲を取り戻し、必要栄養量を確保し、体重1ヶ月1kg増を目指す。 昼食を全粥からうどん、そば、中華面3種の日替わりの麺に。 栄養管理士 毎日 2週間

設定 閉じる

vi. 短期目標等を入力し、設定ボタンをクリックします

利用者名: [526] 栄養 次郎 様

栄養スクリーニング 栄養アセスメント・モニタリング 栄養ケア計画書

作成履歴: 計画NO: 1 作成年月日: 2009/01/23 要介護認定情報: 1回目 要介護1 認定済み

作成NO 作成年月日

年月日	サービス提供項目	内容
平成21年1月23日(金)	栄養補給	食事がまだ十分に摂取されないので、昼の麺と栄養補助食品は継続する。

栄養ケア計画書 栄養ケア計画書(課題/目標) 栄養ケア提供記録

新規 複製 削除

栄養ケア提供記録

新規 編集 複製 削除

栄養ケア支援経過記録 アレビュー 一括印刷画面へ 保存 閉じる

vii. 栄養ケア提供記録を登録します

見出しの並び順を変更できます

サービス提供項目 年月日 内容

栄養補給 平成21年1月23日(金) 食事がまだ十分に摂取されていないので、昼の麺と栄養補助食品は継続する。

viii. 新規をクリックします

ix. 各項目を入力し、設定ボタンをクリックします

栄養ケア支援経過記録設定

年月日: 2009/01/23

サービス提供項目: 栄養補給

内容: 食事がまだ十分に摂取されないので、昼の麺と栄養補助食品は継続する。

記入者: 介護 大輔

設定 閉じる

サービス提供項目の登録

「サービス提供項目」を押下するとサービス提供項目の追加が行えます。

コード名称の設定

コード種別: サービス提供項目

コード名称: 追加項目

設定 閉じる

5. 一括印刷

(1) 一括印刷

「一括印刷画面へ」より一括印刷画面へ移動します。ここでは、複数利用者、複数書類で帳票の一括印刷を行う事ができます。

利用者一覧(画面左下)にて印刷対象者をフリガナ等で抽出することができます

複数の帳票を選択した場合、印刷方法(印刷順)を変更する事ができます

i. 印刷対象者にチェックを入れます
複数の利用者選択が可能です

ii. 印刷する帳票にチェックを入れます

iii. 印刷をクリックします

The screenshot shows a web application interface for batch printing. At the top, there are search filters for 'サービス事業' (Service Business) and 'Quick介護保健施設' (Quick Care and Health Facility). Below this is a table of users with columns for 'No.', '利用者ID', '利用者名', '利用者カナ', '性別', '認定区分', and '印刷方法'. The '印刷方法' column has a dropdown menu with options like '利用者別' (By User) and '帳票別' (By Document). To the right of the table, there are checkboxes for selecting documents to print, such as '栄養スクリーニング' (Nutrition Screening) and '栄養アセスメント・モニタリング I' (Nutrition Assessment and Monitoring I). At the bottom, there are buttons for '印刷' (Print), '閉じる' (Close), '全て選択' (Select All), and '全て解除' (Deselect All).

帳票サンプル

The image displays several overlapping document samples. The documents include:

- 栄養スクリーニング (施設)** (Nutrition Screening - Facility): A form with fields for name, date, and various assessment items like BMI, body mass index, and eating habits.
- 栄養アセスメント・モニタリング (施設)** (Nutrition Assessment and Monitoring - Facility): A form with a table for recording assessment dates and results, and a section for '食事の提供のための必要事項' (Necessary items for food provision).
- 栄養アセスメント・モニタリング (施設)** (Nutrition Assessment and Monitoring - Facility): Another form with a table for recording assessment dates and results, and a section for '栄養状態の評価' (Evaluation of nutritional status).
- 栄養ケア計画書 (施設)** (Nutrition Care Plan - Facility): A form with fields for name, date, and a table for recording care plan items.
- 栄養ケア提供経過記録書 (施設)** (Nutrition Care Provision Progress Record - Facility): A form with a table for recording care provision progress.

V. 補足資料

1. 入力補助機能について

栄養ケアマネジメントシステムにはデータ入力を補助する機能(自動計算)があります。

<計算補助機能>

栄養アセスメント・モニタリングの栄養補給量(エネルギー消費量、必要エネルギー量、必要たんぱく質、必要水分量)の値は「**計算機能**」を用いて簡単に計算する事が可能です。

必要エネルギー量の計算では「**HarrisBenedict による計算**」又は「**簡易計算**」による方法で計算が可能です。

また、必要水分量の計算では「**体重による算出**」又は「**エネルギー量による算出**」による方法で計算が可能です。

栄養補給量の算定	
エネルギー消費量(kcal)	1282 計算機能
必要エネルギー量(kcal)	1538 計算機能
必要たんぱく質(g)	63.6 計算機能
必要水分量(ml)	1538 計算機能

「**計算機能**」を押下すると、計算機能画面が起動します

基礎エネルギー量(BEE)

必要エネルギー量/必要たんぱく質量/必要水分量 計算

利用者名: 栄養 次郎 様

性別: 男性

年齢: 68 才

リスクレベル: 中リスク

身体測定

[実施日]

[身長] 170 cm

[現体重] 60.0 kg

[通常体重] 60.0 kg

[標準(理想)体重] 63.6 kg

再設定 =>

基礎エネルギー量(BEE) 必要エネルギー量

基礎エネルギー消費量(BEE) 1282

Harris-Benedictによる計算

男性 $66.47 + (13.75 \times \text{現体重 (kg)}) + (5.0 \times \text{身長 (cm)}) - (6.75 \times \text{年齢})$

女性 $655.1 + (9.56 \times \text{現体重 (kg)}) + (1.85 \times \text{身長 (cm)}) - (4.68 \times \text{年齢})$

設定 閉じる

基礎エネルギー量が自動計算されます

計算に必要な情報が表示されます

入力した値を変更前の状態に戻します

設定ボタンをクリックすると計算結果が反映されます。

必要エネルギー量

必要エネルギー量の計算では「HarrisBenedict による計算」又は「簡易計算」による方法で計算が可能です。

必要エネルギー量/必要たんぱく質量/必要水分量 計算

利用者名: 宋義 次郎 様
性別: 男性
年齢: 68 才
リスクレベル: 中リスク

基礎エネルギー量(BEE) 必要エネルギー量 必要タンパク質量 必要水分量

計算方法: Harris-Benedictによる計算 必要エネルギー量: 1,538kcal

基礎エネルギー消費量(BEE) 1282 × 生活活動係数 1.2 × ストレス係数 1.00 × 低栄養状態改善係数 1.0

男性 $68.47 + (13.75 \times \text{現体重 (kg)}) + (5.0 \times \text{身長 (cm)}) - (6.75 \times \text{年齢})$
女性 $655.1 + (9.56 \times \text{現体重 (kg)}) + (1.85 \times \text{身長 (cm)}) - (4.81 \times \text{年齢})$

●生活活動係数
| 仰臥状態 | 1.0 |
| 生活機能が自立している場合 | 1.2 |

●ストレス係数

入力補助機能での入力が行えます

入力補助(生活活動係数)

1.0	1.6	+0.01	-0.01
1.1	1.7	+0.02	-0.02
1.2	1.8	+0.03	-0.03
1.3	1.9	+0.04	-0.04
1.4	2.0	+0.05	-0.05
1.5	クリア		

入力補助対象 位置を保存 設定 閉じる

HarrisBenedict による計算

必要エネルギー量/必要たんぱく質量/必要水分量 計算

利用者名: 宋義 次郎 様
性別: 男性
年齢: 68 才
リスクレベル: 中リスク

基礎エネルギー量(BEE) 必要エネルギー量 必要タンパク質量 必要水分量

計算方法: 簡易計算 必要エネルギー量: 2,100kcal

通常体重 60.0 × 35 KCal

●生活活動係数
| 仰臥状態 | 1.0 |
| 生活機能が自立している場合 | 1.2 |

●リスク係数

癌 1.10~1.30
膵臓炎・敗血症 1.10~1.30
重症感染症・多発性外傷 1.20~1.40
多臓器不全症候群 1.20~1.40

必要エネルギー量が自動計算されます

低リスクの場合: 30Kcal
中・高リスクの場合: 35Kcal

設定 閉じる

簡易計算

必要タンパク質量

必要タンパク質量: 63.6g

タンパク質量: 1.0 × 標準体重: 63.6

標準体重 = 身長(m) × 身長(m) × 22

↓凡例を変更する

●低栄養状態におけるタンパク質の必要量

発熱や外傷がない内科患者	1.1g
	1.1~1.6g
	1.6~4.2g
	1.2~2.0g
	~0.8g

入力補助機能での入力が行えます

入力補助(生活活動係数)

1.0	1.6	+0.01	-0.01
1.1	1.7	+0.02	-0.02
1.2	1.8	+0.03	-0.03
1.3	1.9	+0.04	-0.04
1.4	2.0	+0.05	-0.05
1.5	クリア		

入力補助対象 位置を保存

設定 閉じる

必要水分量

必要水分量の計算では「**体重による算出**」又は「**エネルギー量による算出**」による方法で計算が可能です。

必要水分量が自動計算されます

計算方法: 体重による算出 必要水分量: 1,500ml

水分量 25 × 現在の体重 60.0

この水分量を初期値として保存する

●水分量 (25~30ml/day)

※発熱等で体温が37℃を越えた

現在入力中の水分量を初期値とする事ができます。その場合は、「この水分量を初期値として保存する」をクリックしてください。

体重による算出

必要水分量が自動計算されます

計算方法: エネルギー量による算出 必要水分量: 1,538ml

1 (ml/kg/day) × 必要エネルギー量 1538

必要エネルギー量

必要水分量が表示されます。

エネルギー量による算出

<補足: 凡例の変更>

凡例に記載されている係数の説明などをテキスト入力で変更する事ができます。

必要エネルギー量/必要たんぱく質量/必要水分量 計算

利用者名: 栄養 次郎 様

性別: 男性

年齢: 68 才

リスクレベル: 中リスク

基礎エネルギー量(BEE) 必要エネルギー量 必要タンパク質量 必要水分量

計算方法: Harris-Benedictによる計算 必要エネルギー量: 1,538kcal

基礎エネルギー消費量(BEE) 生活活動係数 1.2 × ストレス係数 1.00 × 低栄養状態改善係数 1.0

男性 $66.47 + (13.75 \times \text{現体重(kg)}) + (5.0 \times \text{身長(cm)}) - (6.75 \times \text{年齢})$
 女性 $655.1 + (9.56 \times \text{現体重(kg)}) + (1.85 \times \text{身長(cm)}) - (4.68 \times \text{年齢})$

※低リスクの場合は未入力または0を入力して下さい

↓ 凡例を変更する

●生活活動係数		●ストレス係数	
仰臥状態	1.0	術後(合併症なし)	1.0
生活機能が自立している場合	1.2	長管骨折	1.15~1.30
		癌	1.10~1.30
		膵臓炎・敗血症	1.10~1.30
		重症感染症・多発性外傷	1.20~1.40
		多臓器不全症候群	1.20~1.40

設定 閉じる

i. 「↓ 凡例を変更する」をクリックします。



必要エネルギー量/必要たんぱく質量/必要水分量 計算

利用者名: 栄養 次郎 様

性別: 男性

年齢: 68 才

リスクレベル: 中リスク

基礎エネルギー量(BEE) 必要エネルギー量 必要タンパク質量 必要水分量

計算方法: Harris-Benedictによる計算 必要エネルギー量: 1,538kcal

基礎エネルギー消費量(BEE) 生活活動係数 1.2 × ストレス係数 1.00 × 低栄養状態改善係数 1.0

男性 $66.47 + (13.75 \times \text{現体重(kg)}) + (5.0 \times \text{身長(cm)}) - (6.75 \times \text{年齢})$
 女性 $655.1 + (9.56 \times \text{現体重(kg)}) + (1.85 \times \text{身長(cm)}) - (4.68 \times \text{年齢})$

※低リスクの場合は未入力または0を入力して下さい

↓ 凡例を保存する

●生活活動係数		●ストレス係数	
仰臥状態	1.0	術後(合併症なし)	1.0
生活機能が自立している場合	1.2	長管骨折	1.15~1.30
		癌	1.10~1.30
		膵臓炎・敗血症	1.10~1.30
		重症感染症・多発性外傷	1.20~1.40
		多臓器不全症候群	1.20~1.40

設定 閉じる

ii. 凡例の内容を変更します

iii. 内容を変更後に「↓ 凡例を変更する」をクリックします。

2. 従来(H18.4版)の栄養ケアマネジメントで登録済みの定型文を再利用する

「H20. 8 栄養ケアマネジメントシステム」と「H18. 4 栄養ケアマネジメントシステム」との互換性はありません。

その為、従来システム(H18.4版)に登録された定型文を再利用されたい場合は、
“定型文カテゴリのコピー機能”をご利用下さい。

<定型文カテゴリのコピー機能の操作について>

定型文のコピーを行うには以下の操作を行ってください。

(1) 定型文のコピー元の操作

定型文の管理

定型文カテゴリ:

- 基本情報
- 居宅介護支援サービスシステム
- 〔居宅〕MDS-HC 2.0
- 居宅サービス計画ガイドライン(H18)
- 〔居宅〕包括的自立支援プログラム
- 施設サービスシステム
- 〔施設〕MDS-RAPs 2.1
- 〔施設〕包括的自立支援プログラム
- 居宅サービスシステム
- 訪問介護
- 訪問入浴介護
- 通所介護
- 通所リハビリ
- 地域包括支援
- 利用者請求
- 栄養ケアマネジメント
 - 栄養スクリーニング
 - 食事摂取量内容
 - 栄養補給法
 - 褥瘡内容
 - 備考1
 - 備考2
 - 栄養アセスメント I
 - 栄養アセスメント II
 - 栄養ケア計画書
 - サービス担当者会議の要点
 - 栄養ケア提供記録記録
 - 栄養ケア評価
- 預り金管理システム
- 介護事業者ケアマネジメント(H20.8版)

分類Ⅰ: (設定しない)

分類Ⅱ: (設定しない)

定型文に含まれる文字または語句:

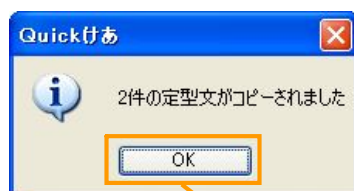
No.	定型文	選択回数	最後に選択した日
1	特記事項定型文1	1回	平21.01.23 14:58
2	特記事項定型文2	0回	

コピー 貼り付け 新規 編集 複写 削除

i. カテゴリを選択します。

ii. 「コピー」をクリックします

栄養ケア (H18.4版)



iii. OK をクリックします

(2) 定型文のコピー先の操作

定型文の管理

分類Ⅰ: (設定しがない) 分類Ⅱ: (設定しがない)

定型文カテゴリ:

- 基本情報
- 居宅介護支援サービスシステム
- 〔居宅〕MDS-HC 2.0
- 〔居宅〕サービス計画ガイドライン
- 〔居宅〕包括的自立支援プログラム
- 施設サービスシステム
- 〔施設〕MDS-RAPs 2.1
- 〔施設〕包括的自立支援プログラム
- 居宅サービスシステム
- 訪問介護
- 訪問入浴介護
- 通所介護
- 通所リハビリ
- 地域包括支援
- 利用者請求
- 栄養ケアマネジメント
- 預り金管理システム
- 障害者ケアプラン
- リハビリ実施計画書
- リハビリ実施計画書(H18)
- ◇栄養ケア(施設)×(H20.08版)
- ◇栄養スクリーニング
 - 特記事項**
 - 食事摂取量内容
- ◇栄養アセスメントⅠ
- ◇栄養アセスメントⅡ
- ◇栄養ケア計画書
- ◇栄養ケア(通所・居宅)×(H20.08版)
- ◇口腔ケア×(H20.08版)

No. 定型文

選択回数 最後に選択した日

コピー 貼り付け 新規 編集 複写 削除

栄養ケア (H20.8 版)

Quick付あ

現在の定型文カテゴリに貼り付けてよろしいでしょうか?

※ただし、コピー先の定型文カテゴリに定型文を分類Ⅰ、Ⅱがマスに登録されている場合、コピー元の当該公開種別のみ複製されますので

はい(Yes) いいえ(No)

定型文の管理

分類Ⅰ: (設定しがない) 分類Ⅱ: (設定しがない)

定型文に含まれる文字または語句:

No. 定型文

No. 定型文	選択回数	最後に選択した日
1 特記事項定型文1	1回	平21.01.23 14:58
2 特記事項定型文2	0回	

コピー 貼り付け 新規 編集 複写 削除

栄養ケア (H20.8 版)

定型文がコピーされます